

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和7年4月19日

大分県知事 殿

提出者

住所 大分県大分市豊海1丁目7番4号

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

株式会社大分宇部

代表取締役 浅井 修

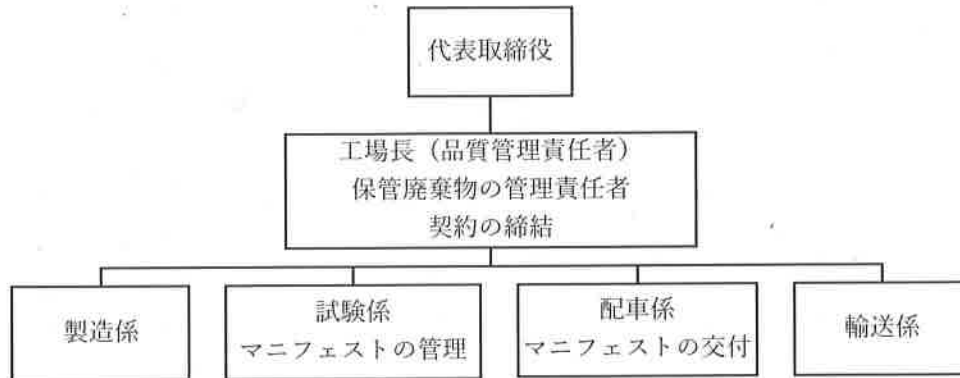
電話番号 097-521-9251

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社大分宇部 国東安岐工場
事業場の所在地	大分県国東市安岐町塩屋2番地3
計画期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	窯業・土石製品製造業
② 事業の規模	5,000万円 (資本金)
③ 従業員数	15人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(コンクリートガラ) 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬業者【(株)共同運輸と契約】に運搬を依頼→産業廃棄物処理業者【宮迫建設(株)と契約】によって処分する。 (汚泥) 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬業者【(株)玄海産業と契約】に運搬を依頼→産業廃棄物処分業者【UBE三菱セメント(株)九州工場苅田第一地区】によって処分する。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (令和5年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚 泥
	排 出 量	1639.51 t	313.63 t
	(これまでに実施した取組) 1. 戻りコンクリート (使用せずに返却されたコンクリート) の抑制 2. 残コンクリート (余ったコンクリート) をブロック製作に活用		
② 計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚 泥
	排 出 量	700 t	300 t
	(今後実施する予定の取組) 1. 納入現場と連絡を密にし、戻りコンを抑制するように努める。 2. ミキサ及びアジテータ車の洗浄回数を減らすよう努める。(汚泥の削減) 3. テストピース (強度試験用供試体) ガラは、花壇・縁石として提供する。 4. 戻りコン・残コンをブロック製作に活用する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> コンクリートガラは、【宮迫建設㈱】によって処分する。 汚泥は、【UBE三菱セメント(株)九州工場苅田第一地区】によって処分する。
③ 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> コンクリートガラは産業廃棄物処理業者【宮迫建設㈱】によって処分する。 汚泥は産業廃棄物処理業者【UBE三菱セメント(株)九州工場苅田第一地区】によって処分する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚 泥
	全 処 理 委 託 量	1639.51 t	313.63 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1639.51 t	313.63 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 戻りコンクリートの抑制に向けた努力。 ・ 残コンクリートをブロック製作に活用する。		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚 泥
	全処理委託量	700 t	300 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	700 t	300 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
<ol style="list-style-type: none"> 1. 納入業者との連絡を密にとり、戻りコンの抑制に努める。 2. ミキサ及びアジテータ車の洗浄回数を減らすように努める。 3. テストピースガラを花壇・縁石として提供する。 4. 戻りコン・残コンをブロック製作に活用する。 			
※事務処理欄			